



図 6.8-43 (1) 陸産貝類（ヤクシマイマイ）の確認位置図（飛行場周辺）（48）



図 6.8-43 (2) 陸産貝類（ヤクシマイマイ）の種確認位置図（土砂採取区域及びその周辺）（48）

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする

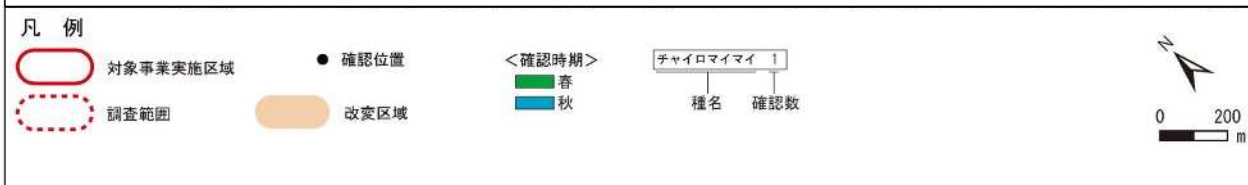


図 6.8-44 (1) 陸産貝類 (チャイロマイマイ) の確認位置図 (飛行場周辺) (49)

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする



図 6.8-45 オカヤドカリ類の種確認位置図 (50)

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする

凡 例



対象事業実施区域

● 確認位置

<確認時期>



春

秋

アカボウズハゼ 1

種名

確認数

現地調査地点

○ 水生動物 (Q1~Q9)



1:25,000

図 6.8-46 魚類の保護上重要な種確認位置図 (51~54)

6-8-79

(675)

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする

凡 例



対象事業実施区域

● 確認位置

<確認時期>

春

夏

秋

ヤマトヌマエビ 1 (秋)

種名

確認数

確認時期

現地調査地点

○ 水生動物 (Q1~Q9)



0 0.5 1 km

1:25,000

図 6.8-47 甲殻類の保護上重要な種確認位置図 (55~60)

6-8-80

(676)

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする

凡 例



対象事業実施区域

● 確認位置

<確認時期>

■ 春

■ 夏

■ 秋

イシマキガイ 1 (秋)

種名

確認数

確認時期

現地調査地点

○ 水生動物 (Q1~Q9)



0 0.5 1 km

1:25,000

図 6.8-48 貝類の保護上重要な種確認位置図 (64, 65)

環境保全上の観点から、確認位置を非公表とする

凡 例



対象事業実施区域

● 確認位置

<確認時期>

■ 早春

■ 夏

キボシケシゲンゴロウ 6 (早春)

種名

確認数

確認時期

現地調査地点

○ 水生動物 (Q1~Q9)



0 0.5 1 km

1:25,000

図 6.8-49 水生昆虫類の保護上重要な種確認位置図 (66)

6-8-82

(678)

c. 注目すべき生息地の分布並びに当該生息地が注目される理由である動物の種の生息状況及び生息環境の状況

注目すべき生息地の選定基準は、以下のいずれかの基準に該当する生息地とした。

- ・複数の保護上重要な種が集中して生息していること
- ・動物の集団繁殖地であること
- ・小さな湿地や洞窟、石灰岩地帯等の特殊な生息地であること

注目すべき生息地の選定基準に該当する地として、表 6.8-27～表 6.8-30 の4箇所が該当する。いずれも注目すべき生息地の選定基準のうち「複数の保護上重要な種が集中して生息していること」に該当する。分布位置は図 6.8-50(1)～(2)に示すとおりである。

現地調査において、その他の選定基準に該当する生息地は確認されなかった。

表 6.8-27 注目すべき生息地の状況（飛行場周辺の平地樹林）

注目すべき生息地	飛行場周辺の平地樹林
選定基準	複数の保護上重要な種が集中して生息していること
注目される理由である動物の種の生息状況（主な確認種）	【陸産貝類】 ヤマタニシ、ミジンヤマタニシ、ヒメヤマクルマガイ、フナトウアズキガイ、ヤクシマゴマガイ、ハラブトノミギセル、ハラブトギセル、トカラコギセル、ヒメカサキビ、ヒメベッコウ、ヤクシマヒメベッコウ、コシダカシタラガイ、タネガシマヒメベッコウ、ヤクジマベッコウ、タカカサマイマイ、クチジロビロウドマイマイ、ヘソカドケマイマイ、ツバキカドマイマイ、ヤクシママイマイ、チャイロマイマイ
注目される理由である動物の種の生息環境の状況	飛行場（現施設）周辺の常緑広葉樹群落が分布するエリアである。地形的は平坦で、水域が隣接している。樹林内は湿潤な環境であり、陸産貝類の保護上重要な種の確認が多くなっている。



図 6.8-50 (1) 注目すべき生息地位置図（飛行場周辺）

表 6.8-28 注目すべき生息地の状況（土砂採取区域の緩傾斜面樹林）

注目すべき生息地	土砂採取区域の緩傾斜面樹林
選定基準	複数の保護上重要な種が集中して生息していること
注目される理由である動物の種の生息状況（主な確認種）	<p>【鳥類】</p> <p>カラスバト※</p> <p>※注目すべき生息地を生育環境の一部として利用している</p> <p>【陸産貝類】</p> <p>ミジンヤマタニシ、ヒメヤマククルマガイ、タネガシマムシオイ、アズキガイ、フナトウアズキガイ、タネガシマゴマガイ、ヤクシマゴマガイ、チャイロキセルガイモドキ、ピントノミギセル、ハラブトノミギセル、タネガシマギセル、ハラブトギセル、ヤクジマシタラガイ、ヒメベッコウ、ヤクシマヒメベッコウ、コシダカシタラガイ、オオクラヒメベッコウ、タネガシマヒメベッコウ、コシダカヒメベッコウ、ヤクジマシタラガイ、ヤクジマベッコウ、タカカサマイマイ、ツバキカドマイマイ、ヤクシママイマイ、チャイロマイマイ</p>
注目される理由である動物の種の生息環境の状況	土砂採取区域の周辺に位置するエリアである。地形的にはなだらかな斜面となっている。主にシイ林とスギ・ヒノキ植林が分布するエリアである。樹林内は湿潤な環境であり、陸産貝類の保護上重要な種の確認が多くなっている。また、鳥類の保護上重要な種の利用も見られた。

表 6.8-29 注目すべき生息地の状況（土砂採取区域の谷筋樹林）

注目すべき生息地	土砂採取区域の谷筋樹林
選定基準	複数の保護上重要な種が集中して生息していること
注目される理由である動物の種の生息状況（主な確認種）	<p>【鳥類】</p> <p>カラスバト※</p> <p>※注目すべき生息地を生育環境の一部として利用している</p> <p>【陸産貝類】</p> <p>ミジンヤマタニシ、ヒメヤマククルマガイ、タネガシマムシオイ、アズキガイ、タネガシマゴマガイ、ヤクシマゴマガイ、ハラブトノミギセル、タネガシマギセル、ハラブトギセル、ヤコビギセル、ヒメカサキビ、ヒメベッコウ、ヤクシマヒメベッコウ、コシダカシタラガイ、オオクラヒメベッコウ、タネガシマヒメベッコウ、コシダカヒメベッコウ、ヤクジマベッコウ、タカカサマイマイ、クチジロビロウドマイマイ</p> <p>【魚類】</p> <p>オオウナギ※</p> <p>※注目すべき生息地を生育環境の一部として利用している</p> <p>【水生昆虫類】</p> <p>キボシホシゲンゴロウ※</p> <p>※注目すべき生息地を生育環境の一部として利用している</p>
注目される理由である動物の種の生息環境の状況	土砂採取区域周辺の谷地形を中心とした範囲である。比較的自然性の高い樹林植生が優占する谷筋のエリアであり、注目すべき生息地の中で最も湿潤な環境である。確認された保護上重要な種数も個体数も多い。

表 6.8-30 注目すべき生息地の状況（土砂採取区域の丘陵地樹林）

注目すべき生息地	土砂採取区域の丘陵地樹林
選定基準	複数の保護上重要な種が集中して生息していること
注目される理由である動物の種の生息状況（主な確認種）	<p>【昆虫類】</p> <p>ヤマトアシナガバチ※</p> <p>※注目すべき生息地を生育環境の一部として利用している</p> <p>【陸産貝類】</p> <p>ハラプトノミギセル、ハラプトギセル、オオクラヒメベッコウ、コシダカヒメベッコウ、カサキビ、ヒメベッコウ、ヤクシマヒメベッコウ、タカカサマイマイ、クチジロビロウドマイマイ</p>
注目される理由である動物の種の生息環境の状況	土砂採取区域周辺の丘陵地形となっているエリアである。注目すべき生息地の中では最も乾燥気味であり、陸産貝類の他植物の保護上重要な種も多く確認されている。



図 6.8-50 (2) 注目すべき生息地位置図（土砂採取区域及びその周辺）

イ. 海域動物

a. 海域動物相の状況

1. 動物プランクトン

動物プランクトンの結果概要を表 6.8-31 に、確認種一覧を表 6.8-32(1)～(2)に示す。

3 地点の合計で 116 種の動物プランクトンが出現した。

分類別（門別）の出現種数は、節足動物門が最も多く（79 種）、それ以外の分類は、1～10 種程度であった。

調査地点別の出現種数は、73 種～74 種であり、調査地点ごとの出現種数に大きな差はなかった。

主な代表種はいずれの地点でも、節足動物門のカイアシ亜綱、*Oithona* spp. もしくは *Oncaea* spp. の幼生であった。

表 6.8-31 動物プランクトン結果概要

単位：個体数/m³、（ ）内は組成比%

調査地点	R1	R2	R3	合計	
出現種数（種）	有毛根足虫門	2	2	2	
	繊毛虫門	5	1	7	
	刺胞動物門	2	2	3	
	扁計動物門	1		1	
	紐形動物門		1	1	
	輪形動物門	1		1	
	線形動物門		1	1	
	軟体動物門	3	3	4	
	環形動物門	1	1	1	
	毛顎動物門	2	1	2	
	筍虫動物門			1	
	棘皮動物門			1	
	節足動物門	47	51	53	
	脊索動物門	8	8	4	
	脊椎動物門	2	2	2	
合計	74	73	74	116	
個体数（個体/m ³ ）	有毛根足虫門	1,028	256	484	1,768
	繊毛虫門	78	7	49	134
	刺胞動物門	108	123	89	320
	扁計動物門	33		31	64
	紐形動物門		16		16
	輪形動物門	48			48
	線形動物門		16	17	33
	軟体動物門	1,302	813	356	2,471
	環形動物門	81	84	68	233
	毛顎動物門	230	7	188	425
	筍虫動物門			23	23
	棘皮動物門			23	23
	節足動物門	11,499	11,739	10,251	33,489
	脊索動物門	1,629	896	945	3,470
	脊椎動物門	150	152	101	403
合計	16,186	14,109	12,625	42,920	
個体数組成比（%）	有毛根足虫門	6.35	1.81	3.83	4.12
	繊毛虫門	0.48	0.05	0.39	0.31
	刺胞動物門	0.67	0.87	0.70	0.75
	扁計動物門	0.20	0.00	0.25	0.15
	紐形動物門	0.00	0.11	0.00	0.04
	輪形動物門	0.30	0.00	0.00	0.11
	線形動物門	0.00	0.11	0.13	0.08
	軟体動物門	8.04	5.76	2.82	5.76
	環形動物門	0.50	0.60	0.54	0.54
	毛顎動物門	1.42	0.05	1.49	0.99
	筍虫動物門	0.00	0.00	0.18	0.05
	棘皮動物門	0.00	0.00	0.18	0.05
	節足動物門	71.04	83.20	81.20	78.03
	脊索動物門	10.06	6.35	7.49	8.08
	脊椎動物門	0.93	1.08	0.80	0.94
合計	100	100	100	100	
組成比10%以上の 主な代表種と個体数 （個体/m ³ ） ※（ ）内は組成比	カイアシ亜綱（ノブリス幼生） 2,630(16.2%) <i>Oithona</i> spp. (コベボダ幼生) 1,634(10.1%)	カイアシ亜綱（ノブリス幼生） 2,990(21.2%) <i>Oithona</i> spp. (コベボダ幼生) 1,701(12.1%)	カイアシ亜綱（ノブリス幼生） 2,132(16.9%) <i>Oncaea</i> spp. (コベボダ幼生) 1,297(10.3%)	カイアシ亜綱（ノブリス幼生） 7,752(18.1%) <i>Oithona</i> spp. (コベボダ幼生) 4,434(10.3%)	

注) 1. spp. は属の複数種を表す。

注) 2. 個体数の平均値は四捨五入しているため、合計と各種の内訳が一致しない場合がある。

表 6.8-32 (1) 動物プランクトン確認種一覧

No.	門	綱	目	科	種名	確認地点			
						R1	R2	R3	
1	有毛根足虫	顆粒根足虫	有孔虫	—	Foraminifera	有孔虫目	●	●	●
2		太陽虫	スフィンク	未定義	<i>Sticholonche zanclea</i>	カクレホテムシ	●	●	●
3	繊毛虫	旋毛	カラムシ(ネトリカ)	カシリホカラムシ	<i>Tintinnopsis radix</i>	ホソカラムシ	●		
4				トックリカラムシ	<i>Codonellopsis nipponica</i>		●		
5				コップカラムシ	<i>Epiploeylis</i> sp.	コップカラムシ属	●		
6				ツリカネカラムシ	<i>Favella taraikaensis</i>	ビソカカラムシ	●		
7				スシカラムシ	<i>Rhabdonella elegans</i>			●	
8				ウダカラムシ	<i>Eutintimus fraknoi</i>	モトヒロウダカラムシ	●		●
9				ヤリカラムシ	<i>Aystonellopsis</i> sp.	ヒトエリヤリカラムシ属			●
10	刺胞動物	ヒトコ虫	無鞘(花クラゲ)	—	Athecata	花クラゲ目	●		
11			管クラゲ	フタツクラゲ	Diphyidae	フタツクラゲ科		●	
12			—	—	Hydrozoa	ヒトコ虫綱	●	●	●
13	扁計動物	—	—	—	Platyhelminthes	扁形動物門	●		●
14	紐形動物	—	—	—	Nemertinea	紐形動物門		●	
15	輪形動物	単生殖巣	ラムシ	トコロラムシ	<i>Synchaeta</i> sp.		●		
16	線形動物	—	—	—	Nematoda	線形動物門		●	●
17	軟体動物	腹足	—	—	Gastropoda (larva)	腹足綱(幼生)	●	●	●
18		掘足	ツルガイ	—	Dentalioida (larva)	ツルガイ目(幼生)	●	●	●
19		二枚貝	—	—	Bivalvia (D stage larva)	二枚貝綱(D型幼生)			●
20			—	—	Bivalvia (umbo stage larva)	二枚貝綱(殻頂期幼生)	●	●	●
21	環形動物	多毛	—	—	Polychaeta (larva)	多毛綱(幼生)	●	●	●
22	毛顎動物	現生ヤムシ	無膜筋	ヤムシ	<i>Sagitta pseudoserratodentata</i>	ヒメノキリヤムシ	●		
23					<i>Sagitta</i> sp. (juvenile)	<i>Sagitta</i> sp. (幼体)	●	●	●
24	筈虫動物	ホケムシ	—	—	Phoronidea (actinotrocha)	ホケムシ綱(アケハト幼生)			●
25	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	Ophiuroidea (ophiopluteus)	クモヒトデ綱(オフィオプテリス幼生)			●
26	節足動物	顎脚	—	—	Ostracoda	貝形虫亜綱		●	●
27			カラス	ルキチヤ	<i>Lucicutia</i> sp. (copepodite)	<i>Lucicutia</i> sp. (コベボダ幼生)	●		
28				アキチヤ	<i>Acartia danae</i>			●	
29					<i>Acartia negligens</i>		●	●	●
30					<i>Acartia</i> sp. (copepodite)	<i>Acartia</i> sp. (コベボダ幼生)	●	●	●
31				カンダシヤ	<i>Candacia</i> sp. (copepodite)	<i>Candacia</i> sp. (コベボダ幼生)	●	●	●
32					<i>Paracandacia simplex</i>				●
33				テモラ	Temoridae (copepodite)	テモラ科(コベボダ幼生)	●	●	●
34				トルタス	<i>Tortanus</i> sp. (copepodite)	<i>Tortanus</i> sp. (コベボダ幼生)	●		
35				カラス	<i>Cosmocalanus darwini</i>		●	●	
36					Calanidae (copepodite)	カラス科(コベボダ幼生)	●	●	●
37				カカラス	<i>Calocalanus gracilis</i>		●		●
38					<i>Calocalanus pavoninus</i>				●
39					<i>Calocalanus</i> spp. (copepodite)	<i>Calocalanus</i> spp. (コベボダ幼生)	●	●	●
40				メシヤ	<i>Mecynocera clausi</i>		●	●	●
41					<i>Mecynocera</i> sp. (copepodite)	<i>Mecynocera</i> sp. (コベボダ幼生)	●	●	●
42				ハカラス	<i>Acrocalanus gibber</i>			●	
43					<i>Acrocalanus longicornis</i>			●	
44					<i>Acrocalanus</i> sp.		●	●	●
45					<i>Acrocalanus</i> sp. (copepodite)	アコカラス属(コベボダ幼生)	●		
46					<i>Delius nudus</i>		●	●	●
47					<i>Paracalanus denudatus</i>		●	●	●
48					<i>Paracalanus elegans</i>		●	●	●
49					<i>Paracalanus parvus</i>		●	●	●
50					Paracalanidae (copepodite)	ハカラス科(コベボダ幼生)	●	●	●
51				ユカラス	Eucalanidae (copepodite)	ユカラス科(コベボダ幼生)	●		●
52				クラウカラス	<i>Clausocalanus farrani</i>				●
53					<i>Clausocalanus furcatus</i>			●	●
54					<i>Clausocalanus lividus</i>				●
55					<i>Clausocalanus minor</i>				●
56					<i>Clausocalanus</i> sp.			●	
57					<i>Clausocalanus</i> sp. (copepodite)	<i>Clausocalanus</i> sp. (コベボダ幼生)	●	●	●
58			キロブス	ユキータ	Euchaetidae (copepodite)	ユキータ科(コベボダ幼生)	●		●
59				オイトナ	<i>Oithona atlantica</i>		●		●
60					<i>Oithona attenuata</i>		●		
61					<i>Oithona fallax</i>		●		
62					<i>Oithona nana</i>		●	●	●
63					<i>Oithona plumifera</i>		●	●	●
64					<i>Oithona rigida</i>		●	●	
65					<i>Oithona similis</i>		●		●
66					<i>Oithona simplex</i>		●	●	●
67					<i>Oithona tenuis</i>			●	●
68					<i>Oithona</i> spp. (copepodite)	<i>Oithona</i> spp. (コベボダ幼生)	●	●	●
69			ハルバケチス	フネキタヨシノ	<i>Microsetella norvegica</i>	フネキタヨシノ	●	●	●
70					<i>Microsetella rosea</i>	フネキタヨシノ	●		●
71				ユケルチ	<i>Euterpina acutifrons</i>	カレヨシノ	●		●
72				シシ	<i>Macrosetella gracilis</i>			●	
73				—	Harpacticoida	ハルバケチス目	●		●

注) 1. 種名及び配列は原則として「海洋生物(プランクトン)分類データ」(令和4年3月閲覧、日本海洋データセンターホームページ)を参考とした。

注) 2. 「●」は調査によって確認された種を示す。

表 6.8-32 (2) 動物プランクトン確認種一覧

No.	門	綱	目	科	種名	確認地点					
						R1	R2	R3			
74	節足動物	顎脚	ボエキロストム	コリケウス	<i>Corycaeus giesbrechti</i>		●				
75					<i>Corvcaeus longistylis</i>			●			
76					<i>Corycaeus speciosus</i>		●				
77					<i>Corycaeus typicus</i>		●				
78					<i>Corycaeus</i> sp.		●	●			
79					<i>Farranula carinata</i>		●	●			
80					<i>Farranula concinna</i>		●	●			
81					<i>Farranula gibbula</i>		●				
82					Corycaeidae (copepodite)	コリケウス科 (コベボダグイ幼生)	●	●	●		
83					オウケア	<i>Oncaea clevei</i>	●		●		
84				<i>Oncaea conifera</i>			●				
85				<i>Oncaea media</i>		●	●	●			
86				<i>Oncaea mediterranea</i>		●	●	●			
87				<i>Oncaea venusta</i>		●	●	●			
88				<i>Oncaea</i> spp.		●	●	●			
89				<i>Oncaea</i> spp. (copepodite)		<i>Oncaea</i> spp. (コベボダグイ幼生)	●	●	●		
90				サフィリナ		<i>Copilia</i> sp.	●				
91					<i>Sapphirina nigromaculata</i>			●			
92					<i>Sapphirina</i> sp. (copepodite)	<i>Sapphirina</i> sp. (コベボダグイ幼生)	●	●	●		
93				—	—	Copepoda (nauplius)	カイアシ亜綱 (ノーブリス幼生)	●	●	●	
94				有柄(コホシカイ)	コホシカイ	Lepadidae (nauplius)	コホシカイ科 (ノーブリス幼生)	●	●	●	
95				—	—	Cirripedia (nauplius)	蔓脚亜綱 (ノーブリス幼生)	●	●	●	
96				(影甲下綱)	—	Facetotecta (nauplius)	影甲亜綱 (ノーブリス幼生)	●			
97				軟甲	等脚	—	ISOPODA (larva)	等脚目 (幼生)	●	●	
98					端脚	ワカガ	Caprellidae	ワカガ科	●		
99						—	Amphipoda (larva)	端脚目 (幼生)		●	
100					十脚	ユメヒ	<i>Lucifer hansenii</i>	キヌメヒ		●	
101						—	Caridea (zoea)	コヒメ目 (ゾエア幼生)		●	
102						—	Anomura (zoea)	ヤトガリ目 (ゾエア幼生)			●
103						コブシカニ	Leucosiidae (zoea)	コブシカニ科 (ゾエア幼生)			●
104						—	Decapoda	十脚目		●	●
105	脊索動物	尾虫	尾虫	キツチホキ	<i>Fritillaria formica</i>	アキツチホキ		●			
106					Fritillaridae (juvenile)	キツチホキ科 (幼体)	●	●	●		
107				オキホキ	<i>Oikopleura albicans</i>	オキホキ	●	●			
108					<i>Oikopleura fusiformis</i>	トカリオキホキ	●				
109					<i>Oikopleura gracilis</i>		●	●			
110					<i>Oikopleura intermedia</i>		●	●	●		
111					<i>Oikopleura longicauda</i>	ツカオキホキ	●	●	●		
112					<i>Oikopleura rufescens</i>	マルオキホキ	●				
113					<i>Oikopleura</i> sp. (juvenile)	<i>Oikopleura</i> sp. (幼体)	●	●	●		
114				タテ	ウミタテ	Doliolidae	ウミタテ科		●		
115	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	フダイ	Scaridae (egg)	フダイ科 (卵囊)	●	●	●		
116			—	—	Osteichthyes (egg)	硬骨魚綱 (卵囊)	●	●	●		
合計	16門	21綱	20目	38科	116種	74種	73種	74種			

注) 1. 種名及び配列は原則として「海洋生物(プランクトン)分類データ」(令和4年3月閲覧、日本海洋データセンターホームページ)を参考とした。

注) 2. 「●」は調査によって確認された種を示す。

2. 魚卵稚仔魚

調査結果の概要を表 6.8-33 に、魚卵の確認種一覧を表 6.8-34 に、稚仔魚の確認種一覧を表 6.8-35 に示す。

3 地点の合計で、魚卵 47 種、稚仔魚 38 種が確認された。

魚卵の確認種数は R2 が最も多く 34 種、次いで R3 (32 種)、R1 (28 種) の順となっていた。一方で確認個数は、R3 が 1,754 と最も多かった。確認種は、すべての調査地点で単脂球形卵 15 又は 18 が多くなっており、R2 ではアブダイ亜科も比較的多く確認されている。

稚仔魚は確認種数、個数・個体数ともに R2 が最も多かった。主な代表種は、いずれの調査地点でもハダカイワシ科及び種の同定に至らなかった不明ふ化仔魚であった。

表 6.8-33 魚卵稚仔魚結果概要

単位：個・個体/曳網

調査地点		R1	R2	R3	合計	
魚卵	出現種数	28	34	32	47	
	個数	1,207	1,167	1,754	4,128	
	個数組成比10%以上の主な代表種 (個) ※()内は組成比	単脂球形卵15	157(13.0)	アブダイ亜科1 208(17.8)	単脂球形卵18 1,186(67.6)	アブダイ亜科1 208(17.8)
		単脂球形卵18	692(57.3)	単脂球形卵15 387(33.2)		単脂球形卵15 387(33.2)
				単脂球形卵18 201(17.2)		単脂球形卵18 201(17.2)
稚仔魚	出現種数	16	27	18	38	
	個数・個体数	66	95	85	246	
	個数組成比10%以上の主な代表種 (個) ※()内は組成比	ハダカイワシ科	33(50.0)	ハダカイワシ科 27(28.4)	ハダカイワシ科 22(25.9)	ハダカイワシ科 82(33.3)
		不明ふ化仔魚	7(10.6)	不明ふ化仔魚 11(11.6)	不明ふ化仔魚 16(18.8)	不明ふ化仔魚 34(13.8)

表 6.8-34 魚卵確認種一覧

No.	門	綱	目	科	種	確認数 (個)				
						R1	R2	R3	合計	
1	脊索動物	硬骨魚	ウナギ	—	ANGUILLIFORMES 1	ウナギ 目1	0	3	3	6
2				—	ANGUILLIFORMES 2	ウナギ 目2	0	0	1	1
3				—	ANGUILLIFORMES 3	ウナギ 目3	1	0	0	1
4			ヒメ	エソ	Synodontidae	エソ科	6	6	13	25
6			ハダカイソ	—	Myctophiformes	ハダカイソ目	0	1	1	2
5			トゲウオ	ヤカラ	Fistularia sp.	ヤカラ属	6	5	12	23
7			スキ	アダイ	Scarinae sp.1	アダイ亜科1	93	208	146	447
8					Scarinae sp.2	アダイ亜科2	17	21	0	38
9			チウオ	—	Trichiuridae	チウオ科	0	1	1	2
11			—	—	spherical egg(no oil globule)1	無脂球形卵1	0	0	3	3
12			—	—	spherical egg(no oil globule)2	無脂球形卵2	0	0	1	1
13			—	—	spherical egg(no oil globule)3	無脂球形卵3	0	0	1	1
14			—	—	spherical egg(no oil globule)4	無脂球形卵4	2	0	0	2
15			—	—	spherical egg(no oil globule)5	無脂球形卵5	1	0	0	1
16			—	—	spherical egg(no oil globule)6	無脂球形卵6	1	0	0	1
17			—	—	spherical egg(no oil globule)7	無脂球形卵7	0	1	0	1
10			—	—	Warp egg(no oil globule)1	無脂不正球形卵1	4	0	0	4
18			—	—	spherical egg(one oil globule)1	単脂球形卵1	30	23	13	66
19			—	—	spherical egg(one oil globule)2	単脂球形卵2	23	21	37	81
20			—	—	spherical egg(one oil globule)3	単脂球形卵3	1	1	0	2
21			—	—	spherical egg(one oil globule)4	単脂球形卵4	0	6	3	9
22			—	—	spherical egg(one oil globule)5	単脂球形卵5	0	2	2	4
23			—	—	spherical egg(one oil globule)6	単脂球形卵6	0	2	0	2
24			—	—	spherical egg(one oil globule)7	単脂球形卵7	2	3	17	22
25			—	—	spherical egg(one oil globule)8	単脂球形卵8	35	89	72	196
26			—	—	spherical egg(one oil globule)9	単脂球形卵9	17	6	12	35
27			—	—	spherical egg(one oil globule)10	単脂球形卵10	28	51	41	120
28			—	—	spherical egg(one oil globule)11	単脂球形卵11	19	18	4	41
29			—	—	spherical egg(one oil globule)12	単脂球形卵12	45	46	20	111
30			—	—	spherical egg(one oil globule)13	単脂球形卵13	1	1	1	3
31			—	—	spherical egg(one oil globule)14	単脂球形卵14	0	0	1	1
32			—	—	spherical egg(one oil globule)15	単脂球形卵15	157	387	120	664
33			—	—	spherical egg(one oil globule)16	単脂球形卵16	15	22	9	46
34			—	—	spherical egg(one oil globule)17	単脂球形卵17	1	12	3	16
35			—	—	spherical egg(one oil globule)18	単脂球形卵18	692	201	1,186	2,079
36			—	—	spherical egg(one oil globule)19	単脂球形卵19	0	4	1	5
37			—	—	spherical egg(one oil globule)20	単脂球形卵20	0	17	23	40
38			—	—	spherical egg(one oil globule)21	単脂球形卵21	4	1	0	5
39			—	—	spherical egg(one oil globule)22	単脂球形卵22	1	0	0	1
40			—	—	spherical egg(one oil globule)23	単脂球形卵23	0	1	0	1
41			—	—	spherical egg(several oil globules)1	多脂球形卵1	1	2	0	3
42			—	—	spherical egg(several oil globules)2	多脂球形卵2	2	0	2	4
43			—	—	spherical egg(several oil globules)3	多脂球形卵3	2	0	0	2
44			—	—	spherical egg(several oil globules)4	多脂球形卵4	0	2	3	5
45			—	—	spherical egg(several oil globules)5	多脂球形卵5	0	1	1	2
46			—	—	spherical egg(several oil globules)6	多脂球形卵6	0	1	1	2
47			—	—	spherical egg(several oil globules)7	多脂球形卵7	0	1	0	1
種数 (種)						28	34	32	47	
個数 (個)						1,207	1,167	1,754	4,128	

注) 1. 種名及び配列は原則として「日本産魚類検索 全種の同定 第3版」(平成25年3月、東海大学出版会)を参考とした。

注) 2. 表中の数字は確認個数を示す。

表 6.8-35 稚仔魚確認種一覧

No.	門	綱	目	科	種名	確認数 (個・個体)						
						R1	R2	R3	合計			
1	軟体動物	頭足	ツツイ	—	TEUTHIDA	ツツイ目	0	0	4	4		
2				アカイ	Ommastrephidae	アカイ科	1	6	3	10		
3	脊索動物	硬骨魚	ウナギ	ウミヘビ	Ophichthidae	ウミヘビ科	0	0	1	1		
4			ニシ	カクチイシ	Engraulidae	カクチイシ科	0	5	0	5		
5			ネズミギス	ネズミギス	<i>Gonorynchus abbreviatus</i>	ネズミギス	0	1	1	2		
6			ニギス	ソコイシ	Microstomatidae	ソコイシ科	1	0	4	5		
7			ワニカゲギス	ヨコエ	<i>Cyclothone alba</i>	エキニハダカ	0	1	3	4		
8					<i>Sigmops</i> sp.	ヨコエ属	2	1	3	6		
9					<i>Cyclothone</i> sp.	オニハダカ属	1	1	0	2		
10			キンハダカ		<i>Vinciguerria nimbaria</i>	ヤベウキエ	1	6	7	14		
11			ホリエ		Melanostomiidae	ホリエ科	0	0	1	1		
12			ヒメ	フテエ	Notosudidae	フテエ科	0	1	0	1		
13			ハダカイシ	ハダカイシ	<i>Myctophum asperum</i>	アラハダカ	0	1	0	1		
14					Myctophidae	ハダカイシ科	33	27	22	82		
15			タラ	サイウ	<i>Bregmaceros japonicus</i>	サイウ	0	1	0	1		
16			アシロ		Neobythitinae	シオイチウオ亜科	0	3	0	3		
17			キンメダイ	イトウダイ	Holocentrinae	イトウダイ亜科	1	0	4	5		
18			トゲウオ	サキフェ	<i>Macroramphosus</i> sp.	サキフェ属	0	1	1	2		
19			タツ	トビウ	Exocoetidae	トビウ科	0	2	0	2		
20			スズキ	マバル	<i>Sebastes</i> sp.	サコ属	0	0	4	4		
21					フササコ	Scorpaenidae	フササコ科	0	1	0	1	
22					ハタ	Serranidae	ハタ科	0	1	0	1	
23					テジクダイ		<i>Gymnapogon</i> sp.	クダリボウスギス属	1	0	0	1
24					シラ		<i>Coryphaena</i> sp.	シラ属	0	1	0	1
25					フエダイ		Lutjanidae	フエダイ科	0	2	0	2
26					スズメダイ		<i>Abudefduf vaigiensis</i>	オビツチャ	0	1	0	1
27							Pomacentridae	スズメダイ科	2	5	5	12
28					シマイサキ		Teraponidae	シマイサキ科	2	3	0	5
29					ベラギンボ		Trichonotidae	ベラギンボ科	3	0	0	3
30							Tripterygiidae	ベラギンボ科	2	0	0	2
31	イソギンボ				Blenniidae	イソギンボ科	0	2	1	3		
32	ハゼ				Gobiidae	ハゼ科	5	4	4	13		
33	サハ				Scombridae	サハ科	0	2	0	2		
34	フグ	フグ			Tetraodontidae	フグ科	0	2	0	2		
35	カレイ	ダマカレイ			Bothidae	ダマカレイ科	3	2	1	6		
36	—	—			Unidentified yolksac larva	不明ふ化仔魚	7	11	16	34		
37	—	—			Unidentified fish larva	不明仔魚	1	0	0	1		
38	—	—			unidentified fish larva	不明稚仔魚	0	1	0	1		
合計	2門	2綱			16目	29科	種類 (種)	16	28	18	38	
					個数・個体数 (個・個体)	66	95	85	246			

注) 種名及び配列は原則として「日本産魚類検索 全種の同定 第3版」(平成25年3月、東海大学出版会)を参考とした。

3. 底生生物

底生生物の調査結果概要を表 6.8-36 に、出現種一覧を表 6.8.-37 に示す。

3 地点の合計で、25 種の底生生物が出現した。

地点別の出現種数は 11~15 種であり、地点ごとに大きな差はなかった。

個体数は R2 が最も多く、湿重量は R1、R3 が多くなっていた。

主な代表種は、個体数に着目すると、ナキソホリムシ属やマルソコヒ属等の節足動物門が多く、湿重量に着目するとウソマエソコヒ類 (*Armandia* sp.、*Euzonus* sp.) 等の環形動物門、ウソマエソコヒ属、ナキソホリムシ属等の節足動物が多くを占めていた。

表 6.8-36 底生生物結果概要

単位：個体数・湿重量/0.05m²、() 内は組成比%

調査地点	R1	R2	R3	合計	
出現種数 (種)	紐形動物門	-	-	1	1
	軟体動物門	-	1	1	1
	星口動物門	-	1	-	1
	環形動物門	8	6	3	12
	節足動物門	7	6	6	10
	合計	15	14	11	25
個体数 (個体 /0.05m ²)	紐形動物門	-	-	1	1
	軟体動物門	-	1	1	2
	星口動物門	-	1	-	1
	環形動物門	11	9	14	34
	節足動物門	33	83	60	176
	合計	44	94	76	214
湿重量 (g/0.05 m ²)	紐形動物門	-	-	0.01	0.01
	軟体動物門	-	0.01	0.01	0.02
	星口動物門	-	0.02	-	0.02
	環形動物門	0.18	0.07	0.27	0.52
	節足動物門	0.18	0.13	0.07	0.38
	合計	0.36	0.23	0.36	0.95
個体数組成比10%以上の 主な代表種 (個体) ※()内は組成比	ナキソホリムシ属 11 (25.0)	<i>Bubocorophium</i> sp. 64 (68.1)	マルソコヒ属 38 (50.0)	<i>Bubocorophium</i> sp. 69 (32.2)	
	ウソマエソコヒ属 10 (22.7)	ナキソコヒ属 11 (11.7)	ナキソコヒ属 12 (15.8)	ウソマエソコヒ属 39 (18.2)	
	<i>Bubocorophium</i> sp. 5 (11.4)		<i>Euzonus</i> sp. 8 (10.5)	ナキソコヒ属 26 (12.1)	
湿重量組成比10%以上の 主な代表種 (g/m ²) ※()内は組成比	ナキソホリムシ属 0.06 (16.7)	<i>Bubocorophium</i> sp. 0.05 (21.7)	<i>Euzonus</i> sp. 0.18 (51.4)	<i>Euzonus</i> sp. 0.25 (26.6)	
	<i>Armandia</i> sp. <i>Euzonus</i> sp.	マルソコヒ属 0.03 (13.0)	<i>Armandia</i> sp. 0.08 (22.9)	<i>Armandia</i> sp. 0.15 (16.0)	
	<i>Eohaustorius</i> sp. 0.02 (13.9)				
	<i>Dispia</i> sp. 0.04 (11.1)				

注) sp. はその属の一種であることを示す。

表 6. 8. -37 底生生物出現種一覧

No.	門	綱	目	科	種	確認位置															
						R1			R2			R3			合計						
						個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量						
1	紐形動物	無針	異紐虫	リ初ス	Lineidae																
2	軟体動物	二枚貝	カサガイ	リ初ス	Erilia sp.																
3	星口動物	多毛	カサガイ	リ初ス	Sipunculus nudus																
4	環形動物	多毛	カサガイ	リ初ス	Euthalenessa sp.																
5			イナ	カサガイ	Lumbrinerides havashii																
6				カサガイ	Drilonereis sp.																
7			カサガイ	カサガイ	Naineris sp.																
8					Scoloplos sp.																
9			スベ	スベ	Paraprionospio patiens																
10					Dispio sp.																
11					Prionospio paradisea																
12					Spionidae																
13			カサガイ	カサガイ	Capitellidae																
14			カサガイ	カサガイ	Armandia sp.																
15					Euzonus sp.																
16	節足動物		カサガイ	カサガイ	Leuroleberis sp.																
17			カサガイ	カサガイ	Tetraleberis sp.																
18			端脚	端脚	Bubocotrophium sp.																
19					Haupintopsis sp.																
20					Phoxocephalidae																
21					Urothoe sp.																
22					Eohaustorius sp.																
23			等脚	等脚	Eurydice sp.																
24			クマ	クマ	Bodotria sp.																
25			十脚	十脚	Leptocheila svidniensis																
合計	5門	6綱	14目	18科	25種	15	44	94	76	25	214										

注) 種名及び配列は、基本的に「原色検索日本海岸動物区鑑 (I) (II)」(平成4年11月・平成7年12月、東海大学出版会)を参考とした。

4. 潮間帯生物

潮間帯生物の結果概要を表 6.8-38 に、確認種一覧を表 6.8-39 (1) ~ (3) に示す。

調査地点全体で 242 種の潮間帯生物が確認された。

調査地点別では、S3 における出現種数が最も多く、S2 が少なかった。S1、S3、S4 における確認種数は 110~135 種と種数に大きな変化はなかったものの、S2 では 77 種と S1、S3、S4 より 40 種以上少ない確認種数であった。

分類別では、軟体動物門の確認種数が 90 種と最も多くなっており、節足動物門、環形動物門の出現種数も 57 種、43 種と比較的多かった。一方で肉質鞭毛虫門、刺胞動物門、扁形動物門、紐形動物門、触手動物門、星口動物門、棘皮動物門、脊索動物門の確認種数は 1~7 種にとどまっていた。

表 6.8-38 潮間帯生物結果概要

調査地点		S1	S2	S3	S4	合計
出現種数 (種)	肉質鞭毛虫門		2	3	1	4
	海綿動物門	10	1	12	3	19
	刺胞動物門	2	2	3	3	5
	扁形動物門	1				1
	紐形動物門	3	3	3	3	7
	触手動物門		1	1		2
	軟体動物門	51	40	37	42	90
	星口動物門	6	1	5	1	6
	環形動物門	20	4	30	19	43
	節足動物門	25	21	35	36	57
	棘皮動物門	2	1	6	1	6
脊索動物門		1		1	2	
合計		120種	77種	135種	110種	242種

表 6.8-39 (1) 潮間帯生物確認種一覧

No.	門	綱	目	科	種	調査地点											
						S1	S2	S3	S4								
1	肉質鞭毛虫	根足虫	有孔虫	リテス	<i>Peneroplis</i> sp.			●									
2						<i>Marginopora</i> sp.		●	●	●							
3						ホシナ	<i>Baculogypsina</i> sp.			●							
4						ゴイハツサカイ	<i>Amphistegina</i> sp.		●	●							
5	海綿動物	石灰海綿	網海綿	ケツボカイメン	<i>Sycon</i> sp.	ケツボカイメン属		●									
6						ゲランチ	<i>Leucandra</i> sp.	ロイソ属		●							
7						クテジマカイメン	<i>Grantessa</i> sp.	クテジマカイメン属		●							
8					尋常海綿	有星海綿	ホシカイメン	Ancorinidae	ホシカイメン科		●						
9								チョウスバチカイメン	<i>Geodia</i> sp.	チョウスバチカイメン属	●						
10								パンカイメン	<i>Spirastrella</i> sp.	パンカイメン属		●					
11						—	HADROMERIDA	硬海綿目		●							
12				多骨海綿		Microcionidae	<i>Clathria</i> sp.			●							
13							Chondropsidae	<i>Strongylacidon</i> sp.	●								
14							マドカイメン	<i>Lissodendoryx</i> sp.	●		●						
15							ネエキカイメン	<i>Myxilla</i> sp.	ネエキカイメン属			●					
16							テダニア	<i>Tedania</i> sp.	テダニア属	●							
17							シカレカイメン	<i>Mycale</i> sp.	シカレカイメン属		●	●					
18				磯海綿		イノカイメン	<i>Halichondria</i> sp.	イノカイメン属	●								
19							Hymeniacidon sp.	ウスカカイメン属	●								
20				単骨海綿	サツカイメン	<i>Callispongia</i> sp.	サツカイメン属		●								
21						カサシカイメン	<i>Haliciona</i> sp.	カサシカイメン属	●								
22				網角海綿	Thorectidae	<i>Cacospongia</i> sp.	ハッコカイメン属		●								
23					ツチロカイメン	<i>Dysidea</i> sp.	ツチロカイメン属	●									
24	刺胞動物	ヒトリコ虫	軟クダ	ウシハ	<i>Symplectoscyphus</i> sp.	ウシハ科	●		●								
25						ハシヤ	Plumulariidae	ハシヤ科			●						
26					花虫	ウズシイシヤク	<i>Anthopleura</i> sp.			●	●						
27				—		ACTINARIA	イシヤク目		●	●							
28				スナギンチャク		<i>Zoanthus</i> sp.		●		●							
29		扁形動物	渦虫	多岐腸	—	POLYCLADIDA	多岐腸目	●									
30	紐形動物	無針	異紐虫	リネウス	Lineidae	リネウス科	●										
31						アンフィポルス	<i>Amphiporus</i> sp.	アンフィポルス属	●	●	●						
32							<i>Zygonemertes</i> sp.	ツゴネメertes属		●							
33						エンブレクテマ	<i>Emplectonema mitsuii</i>	ツビモシ		●	●						
34							<i>Emplectonemataidae</i>	エンブレクテマ科		●							
35						テトラステマ	<i>Tetrastemma roseocephalum</i>	サニシキムシ			●						
36						—	HOPLONEMERTEA	針紐虫目		●							
37				触手動物	苔虫	櫛口	フクロコケムシ	<i>Amathia distans</i>	ツツナコケムシ		●						
38	軟体動物	多板	新ヒサヲガイ	唇口	クダエダコケムシ	<i>Margaretta</i> sp.		●									
39						ヒゲヒサヲガイ	<i>Plaxiphora</i> sp.	ハシヤウリヒゲヒサヲガイ属		●							
40							Mopaliidae	ヒゲヒサヲガイ科	●		●						
41						クサズリガイ		<i>Lucilina interplicata</i>	アヒサツガイ			●					
42								<i>Onithochiton hirasei</i>	ニシヒサヲガイ	●							
43								<i>Acanthopleura japonica</i>	ヒサヲガイ	●							
44						ケハヒサヲガイ		<i>Acanthopleura loochooana</i>	リュウキュウヒサヲガイ	●		●					
45								<i>Acanthochitona aachates</i>	ヒメハナヒサヲガイ	●		●					
46								<i>Acanthochitona dissimilis</i>	ヒメハナヒサヲガイ	●		●					
47								<i>Acanthochitona</i> sp.	ケハヒサヲガイ属	●		●					
48								<i>Notoplax conica</i>	ヒトヒサヲガイ	●		●					
49								<i>Cryptoplax</i> sp.	クムシヒサヲガイ属	●		●					
50					腹足	カサガイ	ツツナハガイ	<i>Patella flexuosa flexuosa</i>	ツツナハガイ		●	●					
51									ヨメガカサガイ	<i>Cellana grata</i>	ベッコウガサ		●	●			
52										<i>Cellana toreuma</i>	ヨメガサ	●		●			
53									ユキノカサガイ	<i>Patelloida saccharina</i>	リブツ	●		●			
54										<i>Lottia kogamogai</i>	コガモガイ	●		●			
55										<i>Nipponacmea fuscoviridis</i>	クサイロアサガイ	●		●			
56							古腹足	ミシロイ		Haliotidae	ミシロイ科		●	●			
57												<i>Macroschisma sinense</i>	スサガイ		●	●	
58											スサガイ	<i>Diloma suavis</i>	イロケケロケ	●		●	
59											ニシネリス	<i>Monodonta perplexa perplexa</i>	クビレケケ	●		●	
60												<i>Stomatolina angulata</i>	シロアサガイマ		●		
61												<i>Conotalopia mustelina</i>	アツチケガサ			●	
62										ササエ		<i>Turbo sazae</i>	ササエ		●		
63													<i>Turbo stenogyrus</i>	コシガカササエ	●		
64													<i>Tricolia variabilis</i>	ベニハ		●	●
65											<i>Phasianella solida</i>	サササガイ			●		
66								<i>Nerita insculpta</i>	リュウキュウアサガイ		●		●				
67						アサガイ	アサガイ		<i>Nerita japonica</i>	アサガイ		●					
68										<i>Nerita helicinoides</i>	イサタミアサガイ		●				
69										<i>Nerita tristis</i>	ヒメイサタミアサガイ		●				
70										<i>Nerita costata</i>	アサガイ	●		●			
71					<i>Nerita plicata</i>			キハアサガイ			●						
72					<i>Nerita albicilla</i>			アサガイ	●		●						
73					<i>Nerita ocellata</i>			アサガイ	●		●						
74		蟹足	オノノガイ		<i>Littibittium parvum parvum</i>			オノノガイ	●		●						
75									<i>Supplanaxis niger</i>	クロタマキ	●		●				
76									<i>Fossarus trochlearis</i>	トリノコ	●		●				
77					タマキ		<i>Littoraria pintado</i>	コウダタマキ		●	●						
78								<i>Littoraria undulata</i>	ホリスウズラタマキ		●	●					
79								<i>Littorina horikawai</i>	ホリカワタマキ			●					
80								<i>Nodilittorina radiata</i>	アサタマキ	●		●					
81								<i>Nodilittorina trochoides</i>	イサタマキ	●		●					
82								<i>Nodilittorina vidua</i>	タイロウタマキ	●		●					
83								<i>Peasiella conoidalis</i>	ヒナノウズガイ	●		●					
84						<i>Peasiella habei</i>	コヒトウズガイ	●		●							
85					Littorinidae	タマキ科		●									

注) 1. 種名及び配列は、基本的に「原色検索日本海岸動物図鑑 (I) (II)」(平成4年11月・平成7年12月、東海大学出版会)を参考とした。

注) 2. 「●」は出現種を示す。

表 6.8-39 (2) 潮間帯生物出現種一覧

No.	門	綱	目	科	種	調査地点									
						S1	S2	S3	S4						
86	軟体動物	腹足	新腹足	ムカデガイ	<i>Thylacodes</i> sp.				●						
87				アツキガイ	<i>Maculotriron serriale</i>	ゴマツキボラ	●								
88					<i>Morula granulata</i>	レイシダマシ	●	●		●					
89					<i>Morula purpureocincta</i>	シロシレイシダマシ	●		●						
90					<i>Purpura persica</i>	ホシテツボムラ		●							
91				アツキガイ	<i>Thais savignyi</i>	テラレイ	●	●							
92					<i>Coralliophila clathrata</i>	スキモトサソゴヤドリ	●								
93					<i>Coralliophila</i> sp.	サソゴヤドリ属			●						
94					Muricidae	アツキガイ科			●						
95				フトコガイ	<i>Anachis miser miser</i>	ホツツガイ			●	●					
96					<i>Pyrene flava</i>	ムシエビ			●						
97					<i>Zafra hahajimana</i>	ハシマニシ	●		●						
98					<i>Zafra hervieri</i>	ニヨリキヨコニシ				●					
99				エゾバイ	<i>Engina lineata</i>	ノムナ	●								
100				フテガイ	<i>Mitra</i> sp.	チョウセンフテ属	●								
101					<i>Strigatella zebra</i>	コマヤク	●								
102				イモガイ	<i>Conus ebraeus</i>	マダライ	●								
103					<i>Conus sponsalis ceylanensis</i>	セイロン仔	●								
104				頭楯	キセツガイ	<i>Philine</i> sp.	キセツ属			●	●				
105					アトウガイ	<i>Haloa japonica</i>	アトウガイ				●				
106					ミドリガイ	<i>Smaragdinella calyculata</i>	ミドリガイ				●				
107						<i>Smaragdinella sieboldi</i>	タジミドリガイ	●		●					
108				囊舌	ミドリアマモウミ	Hermæidae	ミドリアマモウミ科				●				
109				アマツシ	アマツシ	<i>Aplysia parvula</i>	クホリアアマツシ			●					
110						<i>Aplysia oculifera</i>	ミドリリアアマツシ				●				
111				裸鰓	ドーリス	Dorididae	ドーリス科	●			●				
112					—	AEOLIDACEA	ミウミドリ目				●				
113				収縮眼	イブウチ	<i>Onchidiella kurodai</i>	ヒメウチ		●						
114				基眼	カラマツガイ	<i>Siphonaria japonica</i>	カラマツガイ	●	●	●	●				
115						<i>Williamia radiata</i>	テリカラマツガイ	●		●	●				
116				二枚貝	フネガイ	フネガイ	<i>Barbatia virescens</i>	カリガネガイ		●					
117							Arcidae	フネガイ科		●					
118					イモガイ	イモガイ	<i>Lithophaga curta</i>	イモガイ		●					
119					ウガイ	ウガイ	<i>Pinctada</i> sp.	アコヤガイ属			●				
120						シムキガイ	<i>Malleus irregularis</i>	ヒヨウガイ	●			●			
121						マカガイ	<i>Isognomon ephippium</i>	マカガイ				●			
122							<i>Isognomon legumen</i>	シロアサ		●					
123							<i>Isognomon nucleus</i>	ヘトリアサ	●	●		●			
124					カキ	イボカキ	<i>Saccostrea mordax</i>	オハノカキ	●		●	●			
125							<i>Saccostrea</i> sp.	オハノカキ属	●						
126				マルスレガイ	チリハシガイ	<i>Lasaea undulata</i>	チリハシガイ	●	●		●				
127					イボホリガイ	<i>Claudiconcha japonica</i>	ヒメアサリ		●						
128					キヌマドガイ	<i>Hiatella orientalis</i>	キヌマドガイ	●		●					
129				星口動物	サマダホシムシ	サマダホシムシ	<i>Apionsoma misakiana</i>	ミサキホシムシ	●						
130							<i>Phascolosoma albolineatum</i>	シロスホシムシ	●		●				
131							<i>Phascolosoma nigrescens</i>	ネッタイホシムシ	●		●				
132							<i>Phascolosoma scolops</i>	サマダホシムシ	●		●	●			
133					タテホシムシ	タテホシムシ	<i>Aspidosiphon misakiensis</i>	タテホシムシ	●		●				
134							<i>Aspidosiphon steenstrupii</i>	ミサキタテホシムシ	●	●					
135					環形動物	多毛	ウロコムシ	<i>Halosydna brevisetosa</i>	ミロウロコムシ		●				
136									<i>Lepidonotus tenuisetosus</i>	フサウロコムシ		●			
137									<i>Thormora jukesii</i>	ソマリウロコムシ	●		●		
138									ノリウロコムシ	<i>Sthenelanelia</i> sp.			●		
139								サシバコムシ	<i>Eulalia</i> sp.				●		
140									<i>Phyllodoce</i> sp.	●		●			
141								チロリ	<i>Glycera</i> sp.					●	
142								シリ	<i>Eusyllis</i> sp.	●					
143									<i>Odontosyllis</i> spp.	●			●	●	
144									<i>Exogone</i> sp.				●		
145									<i>Haplosyllis spongicola</i>	カイメンシリ	●		●		
146									<i>Haplosyllis spongicola tentaculata</i>	テナカイメンシリ			●		
147									<i>Syllis</i> spp.	●	●		●	●	
148									ゴカイ	<i>Ceratonereis mirabilis</i>	フタマゴカイ	●		●	●
149										<i>Nereis denhamensis</i>	オホゴカイ	●		●	●
150										<i>Nereis nichollsi</i>	ウスゴカイ	●		●	●
151										<i>Nereis</i> sp.		●		●	●
152								<i>Perinereis</i> sp.			●		●		
153								<i>Platynereis dumerilii</i>		イソツルビゴカイ			●	●	
154								<i>Pseudonereis variegata</i>	テシゴカイ		●				
155					ウミケムシ	ウミケムシ	<i>Eurythoe</i> sp.				●				
156					イモ	<i>Eunice antennata</i>	ジュンイモ	●		●	●				
157						<i>Lysidice ninetta</i>	シボリイモ	●		●	●				
158						<i>Nematonereis unicornis</i>	ヒトモイモ			●	●				
159						<i>Nicidion</i> sp.				●					
160						<i>Palola</i> sp.				●					
161						Eunicidae	イモ科	●							
162						ギボシイモ	<i>Scoletoma</i> sp.			●					
163						セウイモ	<i>Arabella</i> sp.	●		●	●				
164						リコイモ	<i>Dorvillea</i> sp.				●				
165						スビオ	ミスヒキガイ	<i>Timarete</i> sp.			●				
166					イトゴカイ	タケアシゴカイ	<i>Axiotella quadrimaculata</i>	ラッパタケアシゴカイ	●						
167					オフェリアゴカイ	オフェリアゴカイ	<i>Polyophthalmus pictus</i>	カスリアフェリア		●	●				
168						<i>Polyophthalmus</i> sp.		●		●					
169					フサゴカイ	カンムリゴカイ	<i>Idanthyrsus</i> sp.			●	●				
170						フサゴカイ	<i>Polycirrus</i> sp.	●		●					

注) 1. 種名及び配列は、基本的に「原色検索日本海岸動物図鑑 (I) (II)」(平成4年11月・平成7年12月、東海大学出版会)を参考とした。

注) 2. 「●」は出現種を示す。

表 6.8-39 (3) 潮間帯生物出現種一覧

No.	門	綱	目	科	種	調査地点						
						S1	S2	S3	S4			
171	環形動物	多毛	アコガイ	アコガイ	<i>Thelepus</i> sp.				●			
172					<i>Loimia</i> sp.			●				
173					<i>Nicolea</i> sp.	●		●		●		
174					<i>Terebella</i> sp.	●		●				
175					ケリムシ	ケリムシ	<i>Branchioma</i> sp.	ムクセケリムシ属	●			●
176	<i>Pseudopotamilla</i> sp.	エコ属					●					
177	節足動物	ウミダモ	皆脚	カンザシゴカイ	<i>Spirobranchus giganteus cornicula</i>	イペラカンザシゴカイ	●	●	●			
178				イウミダモ	<i>Achelia bituberculata</i>	フタダモイウミダモ	●	●				
179				ホウミダモ	<i>Anopodactylus</i> sp.	ソウミダモ属				●		
180		顎脚	有柄	カメテ	<i>Capitulum mitella</i>	カメテ	●	●	●			
181				無柄	イワシツボ	<i>Hexechamaesipho pilsbryi</i>	イワシツボ	●	●	●		
182				Chthamaliidae	イワシツボ科		●	●	●			
183				カワシツボ	<i>Tetraclita formosana</i>	カワシツボ	●	●	●			
184				<i>Tetraclita squamosa</i>	シマカワシツボ	●	●	●				
185		軟甲	口脚	—	STOMATOPODA	口脚目	●					
186				アミ	アミ	<i>Siriella</i> sp.	シエ属			●		
187			端脚	ヒゲナガヨコエビ		<i>Ampithoe ramondi</i>	ラムドヒゲナガ		●		●	
188						<i>Ampithoe</i> sp.	ヒゲナガヨコエビ属	●	●	●		
189						<i>Paragrubia</i> sp.	シラヒゲナガヨコエビ属	●		●	●	
190			ユボ	ヨコエビ		<i>Aoroides</i> sp.	ユボヨコエビ属				●	
191						<i>Bemlos</i> sp.		●		●		●
192				イシヨコエビ	<i>Gammaropsis</i> sp.	ソコエビ属		●	●	●		
193				カマキヨコエビ	<i>Ericthonius</i> sp.	ホコヨコエビ属			●	●		
194					<i>Jassa</i> sp.	カマキヨコエビ属				●	●	
195				ドロムシ	<i>Podocerus</i> sp.	ドロムシ属					●	
196			エンマヨコエビ	<i>Paradoxamine</i> sp.	トゲホコヨコエビ属		●					
197		テソヨコエビ	<i>Eusiroides</i> sp.	テソヨコエビ属			●					
198		スナリヨコエビ	<i>Elasmopus</i> sp.	イソヨコエビ属	●	●	●		●			
199			<i>Quadrimaera</i> sp.	カクスナリヨコエビ属	●		●					
200		マハサミヨコエビ	<i>Leucothoe</i> sp.	マハサミヨコエビ属			●					
201		クサヨコエビ	<i>Stenothoe</i> sp.	クサヨコエビ属	●				●			
202		フトヒゲヨコエビ	Lysianassidae			●			●			
203			Ceinidae	<i>Ceina</i> sp.		●		●	●			
204		モクスヨコエビ	<i>Aphovale punctata</i>	オセモクス	●	●	●	●	●			
205			<i>Prothovale pumila</i>	オセヒゲモクス	●	●	●	●	●			
206			<i>Prothovale</i> sp.		●		●	●	●			
207		ミナサヨコエビ	<i>Pereionotus</i> sp.	カノヨコエビ属	●	●	●	●	●			
208		ムカシムシ	Phitiscidae	ムカシムシ科					●			
209	等脚	ウミナガシ	ウミナガシ	<i>Paranthura</i> sp.	ウミナガシ属		●					
210			ウミナガシ	<i>Cirolana harfordi japonica</i>	ウミナガシ	●	●					
211			ウミナガシ	<i>Cymodoce japonica</i>	ウミナガシ			●				
212			<i>Dynoides brevispina</i>	ブチシシ			●					
213			<i>Dynoides</i> sp.	シラケウミシシ	●	●	●		●			
214		タナシ	タナシ	タナシ	Metapseudidae	タナシ科		●				
215					<i>Zeuxo</i> sp.	ゼウシ属	●				●	
216					<i>Tanais</i> sp.	タナシ属			●		●	
217					<i>Leptocheilia</i> sp.					●	●	
218		十脚	ヤトガリ	ヤトガリ	<i>Calcinus gaimardii</i>	カリンコヤトガリ	●		●			
219					<i>Paguritta</i> sp.	カンザシヤトガリ属			●			
220				<i>Menaethius monoceros</i>	イカガニ	●						
221				<i>Pugettia intermedia</i>	ウミナガシ	●				●		
222				<i>Halicarcinus messor</i>	ウミナガシ		●		●	●		
223				<i>Micippa thalia</i>	ウミナガシ			●		●		
224				<i>Tiarinia spinigera</i>	トゲウミナガシ	●		●		●		
225				Pilumnidae	ウミナガシ科			●		●		
226				ウミナガシ	<i>Thalmita admete</i>	ウミナガシ			●		●	
227					<i>Thalmita</i> sp.	ウミナガシ属			●		●	
228		ウミナガシ	Xanthidae	ウミナガシ科	●							
229		ウミナガシ	<i>Pachygrapsus minutus</i>	ヒメウミナガシ	●							
230		ウミナガシ	<i>Parasesarma</i> sp.	ウミナガシ属		●						
231		—	BRACHYURA(megalopa)	短尾下目のウミナガシ類幼生	●	●						
232	昆虫	ハエ	カガシ	Tipulidae	カガシ科	●		●	●			
233			ユスリカ	Chironomidae	ユスリカ科		●	●	●	●		
234			アシナガハエ	Dolichopodidae	アシナガハエ科				●	●		
235			ウニ	ホウニ	ウニ	<i>Ophiactis savignyi</i>	ウニ			●		
236						<i>Ophiocometella sexradia</i>					●	
237						<i>Tripeustes gratilla</i>	ウニ					●
238						<i>Echinometra</i> sp. A	ホウニ	●		●		●
239		—	ECHINOIDA	ホウニ目	●	●	●					
240	ナマコ	ナマコ	Cucumariidae	ナマコ科			●					
241	脊索動物	ウツ	ウツ	<i>Diplosoma mitsukurii</i>	ウツ		●					
242					Didemniidae	ウツ科					●	
合計	12門	22綱	58目	142科	242種	120種	77種	135種	110種			

注) 1. 種名及び配列は、基本的に「原色検索日本海岸動物図鑑 (I) (II)」(平成4年11月・平成7年12月、東海大学出版会)を参考とした。
 注) 2. 「●」は出現種を示す。

5. 魚類

調査によって確認された魚類は、表 6.8-40 (1) ~ (2) に示す 10 目 38 科 127 種であった。

R1 は、水深 8m 程度で、底質は細砂であった。水深の変化はほとんど無く、転石や岩礁も存在しなかった。出現魚種は少なく、砂底に依存する種の確認がほとんどであった。

R2 は、水深 10m 程度で、岩礁の周囲に砂底が広がっていた。魚類は岩礁の周辺にみられ、キンギョハナダイ、オジサン、タカサゴズズメダイ等が多く確認された。

R3 は、水深 12m 程度で、巨大な転石や岩礁の周囲に砂底が広がっていた。魚類は岩礁の周辺にみられ、オジサン、ミギマキ、イナズマベラ等が多く確認された。

表 6.8-40 (1) 魚類確認種一覧

表 6.8-40 (2) 魚類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	確認地点			No.	目名	科名	種名	確認地点			
				R1	R2	R3					R1	R2	R3	
1	トビエイ目	アカエイ科	マダラエイ				87	スズキ目	ベラ科	クロフチススキベラ			●	
2			ヤッコエイ		●		88			ブチススキベラ		●	●	
3	ウナギ目	ウツボ科	ゴマウツボ		●	●	89			ムシベラ			●	
4			ウツボ		●		90			スミツキベラ		●		
5			ワカウツボ		●		91			モンツキベラ		●		
6	ナマズ目	ゴズイ科	ゴズイ		●		92			ホンソメワケベラ		●	●	
7	ヒメ目	エソ科	マダラエソ		●		93			ニセモチノウオ		●		
8			ミナミアカエソ	●	●	●	94			アカササノハベラ		●	●	
9	キンメダイ目	イトウダイ科	テリエビス		●		95			アカオビベラ		●		
10			アカマツカサ		●	●	96			カミナリベラ		●	●	
11			クロオビマツカサ		●	●	97			ノドグロベラ		●	●	
12	トゲウオ目	ヨウジウオ科	ノコギリヨウジ		●		98			オビテンスモドキ		●	●	
13	スズキ目	フサカサゴ科	ネッタイミノカサゴ		●		99			コガシラベラ		●	●	
14		コナシ科	スナゴチ		●		100			オトメベラ		●	●	
15		ハタ科	キンギョハナダイ		●	●	101			ヤマブキベラ		●	●	
16			スジアラ		●		102			トカラベラ		●	●	
17			アオノメハタ			●	103			コガネキューセン		●	●	
18			ニジハタ		●		104			イナズマベラ		●	●	
19			アカハタ		●		105			ツユベラ		●	●	
20			イシガキハタ			●	106			シチセムスメベラ		●	●	
21			モヨウハタ			●	107			スジベラ		●	●	
22			ヌノサラシ		●		108			カマスベラ		●	●	
23		テンジクダイ科	スダレライイシモチ		●	●	109			イトヒキベラ		●	●	
24			オオスジイシモチ		●	●	110			シロタスキベラ		●	●	
25			ミスジテンジクダイL型		●	●	111			ホシテンス		●	●	
26			キンセンイシモチ		●	●	112			ヒラベラ		●	●	
27			スジオテンジクダイ		●	●	113			ハゲブダイ			●	
28			ウスジイシモチ		●	●	114			アオブダイ			●	
29		アジ科	クロヒラアジ		●	●	115			ナガブダイ		●	●	
30		フェダイ科	アオチビキ		●	●	116			トラギス科			●	
31			バラフエダイ		●	●	117			ワスケトラギス			●	
32			イサキ科		●	●	118			マダラトラギス			●	
33			アジャコシヨウダイ			●	119			ベラギンボ科		●	●	
34			アヤコシヨウダイ			●	120			ヘビギンボ科		●	●	
35			ムスジコシヨウダイ			●	121			タテジマヘビギンボ		●	●	
36			フタスジタガシラ		●	●	122			ヘビギンボ科の1種		●	●	
37			ハマフエフキ		●	●	123			イソギンボ		●	●	
38			ヒメジ科		●	●	124			マダラカザリハゼ		●	●	
39			モンツキアカヒメジ		●	●	125			クビアカハゼ		●		
40			オオスジヒメジ		●	●	126			ヒノマルハゼ		●		
41			ミナベヒメジ		●	●	127			シロイソハゼ			●	
42			コバンヒメジ		●	●	128			クロユリハゼ科		●	●	
43			オジサン		●	●	129			クロユリハゼ		●	●	
44			リュウキュウヒメジ		●	●	130			イトマンクロユリハゼ		●	●	
45			マルクチヒメジ		●	●	131			ツノダシ科			●	
46			ホウライヒメジ		●	●	132			ニザダイ科		●	●	
47			オキナヒメジ		●	●	133			テングハギ		●	●	
48			ハタタテダイ		●	●	134			ゴマテングハギモドキ		●	●	
49			チョウチョウウオ		●	●	135			サザナミハギ		●	●	
50			ミゾレチョウウオ		●	●	136			ナガニザ			●	
51			ミゾレチョウウオ		●	●	137			モンツキハギ		●	●	
52			キンチャクダイ科		●	●	138			ニセカンランハギ		●	●	
53			サザナミヤッコ		●	●	139			ダルマガレイ科の1種	●			
54			タテジマキンチャクダイ		●	●	140			アカモンガラ		●		
55			ナメラヤッコ		●	●	141			クロモンガラ		●		
56			アカハラヤッコ		●	●	142			ツマジロモンガラ		●	●	
57			ヒメゴンベ		●	●	143			ムスメハギ		●		
58			タカノハダイ科		●	●	144			メガネハギ		●		
59			タカノハダイ		●	●	145			クマドリ			●	
60			ミギマキ		●	●	146			カワハギ科			●	
61			オヤビツチャ		●	●	147			フチドリカワハギ			●	
62			クマノミ		●	●	148			ハコフグ科		●		
63			アマミスズメダイ		●	●	149			フグ科			●	
64			タイワンスズメダイ		●	●	150			ハリセンボン科		●	●	
65			シロクスズメダイ		●	●	151			イシガキフグ		●	●	
66			タカサゴズズメダイ		●	●	152			合計	10目	38科	127種	5種
67			ミツボシクロスズメダイ		●	●	153						82種	88種
68			オキナワスズメダイ		●	●								
69			ソラスズメダイ		●	●								
70			ナガサカスズメダイ		●	●								
71			イシガキダイ		●	●								

注) 1. 種名及び配列は「日本産魚類検索 全種の同定 第3版 中坊徹次 編」(平成 25 年 3 月、東海大学出版会)に準拠した。

注) 2. 表中「●」は確認されたことを示す。

注) 1. 種名及び配列は「日本産魚類検索 全種の同定 第3版 中坊徹次 編」(平成 25 年 3 月、東海大学出版会)に準拠した。

注) 2. 表中「●」は確認されたことを示す。

6. サンゴ類

サンゴ類の確認種一覧を表 6.8-41 に、スポットセンサス調査結果の概要を表 6.8-42 に、サンゴ類調査範囲におけるサンゴの分布状況を図 6.8-51 に示す。

調査によって 42 種のサンゴ類が確認された。

調査地の概況は下記に示すとおりであり、このような環境にキクメイシ属、コカメノコキクメイシ属、ハマサンゴ属、スリバチサンゴ属、アナサンゴモドキ属等の被覆状の群体形状を持つ種が多く確認された。なお、調査海域は外海に面しており波浪の影響が大きく、造礁サンゴ被度が低く、基質面からの立ち上がりが小さい形状の種が多かった。

<調査範囲の概況>

- ・屋久島空港前面の海岸は、起伏が大きく入り組んだ岩礁帯
- ・女川河口及びその周辺の海底は主に砂地と転石・巨石が優占
- ・滑走路前面海域の海底は、平坦な岩盤が卓越し、沖側は砂地
- ・滑走路の終端付近から南東側の早崎までは切り立った岩礁で、海底には転石が目立ち、調査範囲の中では比較的水深が深い

表 6.8-41 サンゴ類確認種一覧

No.	綱	目	科	種名	調査地点		
					C1	C2	C3
1	花虫	イシサンゴ	ミドリイシ	エンタクミドリイシ		●	
2				ミドリイシ属sp.2 (樹枝状)		●	
3				ミドリイシ属sp.3		●	
4				コモンサンゴ属sp. (被覆状)			●
5				アナサンゴ属sp. (被覆状)			●
6				ヒラフキサンゴ	アバタセンベイサンゴ		
7			ムカシサンゴ	ムカシサンゴ	環境保全上の観点から非公表とする		
8			キササンゴ	ヨコミヅスリバチサンゴ		●	
9				スリバチサンゴ属sp.			●
10			オオトゲサンゴ	アマクサオオトゲキクメイシ	●	●	●
11				ヒロクチダイノウサンゴ		●	
12				オオトゲサンゴ科sp.	●		
13			サザナミサンゴ	バリカメノコキクメイシ	●	●	●
14				フカトゲキクメイシ	●		
15				トゲキクメイシ		●	
16				トゲキクメイシ属sp. (被覆状)		●	●
17				アバレキッカサンゴ	●		
18				ナミキクメイシ		●	
19				アラキクメイシ	●	●	●
20				ウスチャキクメイシ	●	●	●
21				キクメイシ属		●	●
22				カメノコキクメイシ		●	
23				マルカメノコキクメイシ		●	
24				カメノコキクメイシ属sp.2 (被覆状)			●
25				カメノコキクメイシ属	●	●	
26				ヒメウネカメノコキクメイシ		●	
27				コカメノコキクメイシ		●	
28				コカメノコキクメイシ属	●		●
29				トゲイボサンゴ		●	
30				ナガレサンゴ			●
31				ヒメノウサンゴ		●	
32					ノウサンゴ属sp.		
33			ハナヤサイサンゴ	ハナヤサイサンゴ		●	
34				ショウガサンゴ		●	
35			ハマサンゴ	ハマサンゴ属sp. (塊状)	●	●	
36				ハマサンゴ属sp.1 (被覆状)	●	●	●
37				ハマサンゴ属sp.2 (被覆状)	●		
38			アミメサンゴ	アミメサンゴ			●
39			所属不明	ヒメルリサンゴ		●	
40				ルリサンゴ		●	●
41				コマルキクメイシ		●	●
42			ヒドロ虫	ヒドロサンゴ	アナサンゴモドキ	アナサンゴモドキ属sp. (被覆状)	
合計	2綱	2目	11科	42種	12種	28種	19種

注) 1. 種名及び配列は原則として「有藻性サンゴ類 属の同定 練習帳」(令和2年6月、一般財団法人沖縄美ら海財団)を参考とした。

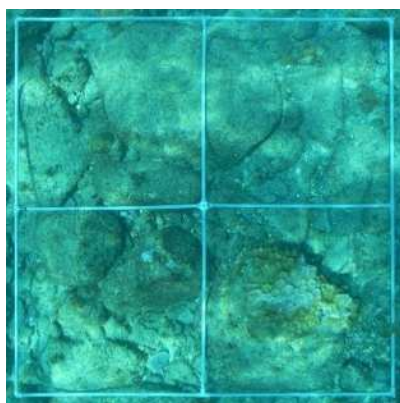
注) 2. 「●」は調査によって確認された種を示す。

表 6.8-42 スポット潜水調査結果概要

調査地点		C1	C2	C3		
調査時季・調査日		春季：令和3年4月7日 夏季：令和3年7月31日 秋季：令和2年11月26日 冬季：令和3年2月7日	春季：令和3年4月9日 夏季：令和3年8月1日 秋季：令和2年11月26日 冬季：令和3年2月10日	春季：令和3年4月8日 夏季：令和3年7月31日 秋季：令和2年11月27日 冬季：令和3年2月10日		
水深 ※調査時の実測値:m		5.1~6.2	6.8~7.2	8.1~9.1		
底質概観		転石・礫	岩盤	岩盤		
サンゴ類	被度 (%)	<10	20	+		
	出現種数	10~11	25~26	11~14		
	優占種	ハマサンゴ属 sp. (塊状)	<10	ヒロクチダイノウサンゴ	アナサンゴモドキ属 sp. (被覆状)	+
		キクメイシ属 sp. 1 (被覆状)	+	スリバチサンゴ属 sp. (被覆状) ヨコミゾスリバチサンゴ スリバチサンゴ属 sp.	キクメイシ属 sp. 1 (被覆状) アラキクメイシ	+
		キクメイシ属 sp. 2 (被覆状)	+	キクメイシ属 sp. 1 (被覆状) アラキクメイシ キクメイシ属 sp. 1	ハマサンゴ属 sp. 1 (被覆状)	+
	生育型	多種混生型	多種混生型	多種混生型		
	サンゴ加入度	無し	無し~1	無し		
	卓状ミドリイシ属のサイズ	無し	14~16cm	無し		
	病気・食害	無し	無し	無し		
	白化段階	無し	無し	無し		
浮泥	被度 (%)	<1	<1	<1		
	堆積厚 (mm)	<1	<1	<1		
	影響	無し	無し	無し		

注) 1. サンゴ被度の“<10”は10%未満、“+”は5%未満を示す。

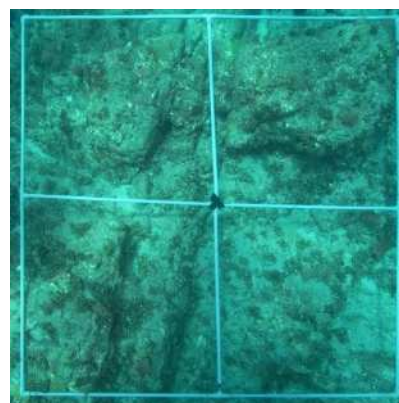
注) 2. 浮泥行の“<1”は被度1%未満及び堆積厚1mm未満を示す。



C1 地点の状況
調査日：令和3年7月31日



C2 地点の状況
調査日：令和3年8月1日



C3 地点の状況
調査日：令和3年7月31日



図 6.8-51 サンゴ類の分布状況

7. ウミガメ類

ウミガメ類の確認個体数を表 6.8-43 に、推移を図 6.8-52 に示す。

調査の結果、4月、5月は各月合計6個体、6月は4個体、7月は7個体、8月は5個体が確認された。

確認された個体は全てアオウミガメで、甲長は80cm以下であった。

北太平洋西部及び中部での本種の平均成熟甲長は約90cmとされており確認された個体は未成熟であると考えられる。

調査地点別には、Tu.3において延べ16個体と最も多くウミガメ類が確認された。他の2地点は、それぞれ6個体が確認された。Tu.3では4～8月を通してウミガメ類が確認されたものの、Tu.1及びTu.2ではウミガメ類が確認されない月もあった。

表 6.8-43 ウミガメ類の確認個体数

単位：個体

甲長	Tu.1					Tu.2					Tu.3				
	4月	5月	6月	7月	8月	4月	5月	6月	7月	8月	4月	5月	6月	7月	8月
40～60cm	0	1	1	1	0	4	0	0	1	0	2	3	3	1	5
60～80cm	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0
80cm以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	4	0	4	0	0	2	0	2	5	3	1	5
	6					6					16				

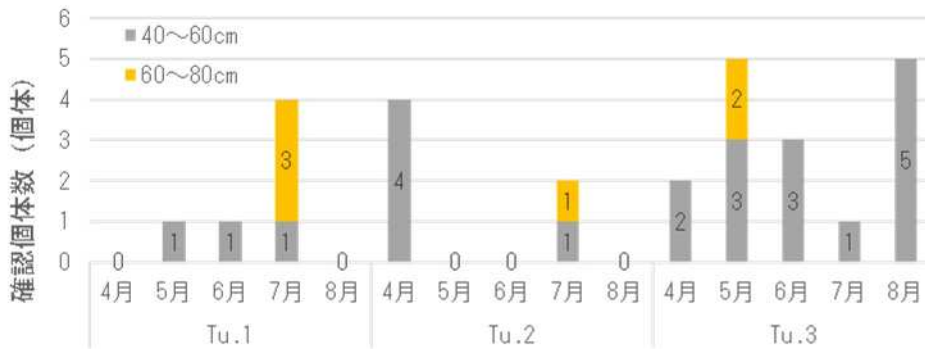


図 6.8-52 ウミガメ類の確認個体数推移